

キッズみんなの日記

9月号

朝晩、めっきり涼しくなり、沿道にはコスモスが咲き、夜にはきれいな虫の声が聞こえてきます。楽しかった夏休みも終わり、いよいよ二学期がスタートします。ちよっぴの早い秋の訪れに、少し淋しい気もしますが、気持ちを切り替えて頑張りますよ。

先月は、旅行・お出かけ・キャンプ・プールなど、夏休みならではの題材が多くみられました。普段は、お決まりの短い文章しか書かない塾生も、家族や友人との楽しい思い出には、つい熱が入るもの。文章からも気持ちの高ぶりが伝わってくるほどでした。そして、夏休みを終え、三・四年生の文章力の上達が非常に目立ちます。低学年のときとは格段の差がつき、表現力がぐっと増えました！みなさんも、是非、参考にしてみてください。

優秀作品紹介



★初級者（一・二年生）の部★
『すいぞくかん』
きょう、しながわすいぞくかんにいきました。トンネルすいぞうでサメやエイやカメがいっぱいでした。イルカショーがさいこうだった。アシカショーもさいこうだった。また、いきたいです。（小一・HH君）



水族館の中の様子を上手に説明できましたね。H君の頭上を、大きなサメやエイが悠々と泳いでいる姿が目につかぶようです。ショーが「最高だった」と自分の言葉で素直に感想を述べ、くり返すことで上手に強調しています。

★★中級者（三・四年生）の部★★

『おねえちゃんのけん道大会』

今日は、ぼくのおねえちゃんのけん道のしあいがありました。

しあいに出るせんしゅが六人えらばれることになって、おねえちゃんは、そのせんしゅの一人にえらばれました。ぼくは、おねえちゃんがせんしゅにえらばれて、すごいと思いました。



しあいを二回やって、一回目は、二対一でかって、二回目は、一対〇でまけました。でも、一回でもしあいでかって、すごいとおもいます。

ぼくも、けん道のせんしゅにえらばりたいです。（小三・YS君）

『ホウセンカ』
お姉ちゃんが選手に選ばれた経緯を上手に説明していますね。S君のお姉ちゃんに対する尊敬の気持ち、応援する気持ちがとてもよく伝わってきます。尊敬するだけで終わらず、自分もそうなりたい、という目標でまとめたところも上手いですね！

わたしは、学校で育てていたホウセンカを見ました。ホウセンカは、花やみをつけています。ホウセンカの花はうすピンクでかわいいです。ホウセンカの花に、
「はやく大きくなって、みをいっぱいつけてね。」
と言いました。ホウセンカは、まるで、わかったよ！水わすれないでね！と言っているようでした。わたしは、「水忘れないよー」と言いました。（小三・KHさん）



夏休み中は、学校から持ち帰った植物を育てた人も多そうですね。上手に題材を選びました。ホウセンカを人に見立てるといって「擬人法」を上手に使い、女の子らしい生き生きとした文章が書きました。ホウセンカにかける言葉もとてもかわいらしく、Hちゃんの優しさと責任感の強さが伝わってきます。お見事！

★『がくどうのキャンプ』

ぼくたちは、プラネタリウムで星の事をおしえてもらいました。
次に、カプトムシがいる森にわなをつくりました。
夜に、わなにカプトムシがかかっているかみたら、メスの

のカプトムシが四ひきかかっていました。
朝みたら、メス四ひき、オス一ひきかかっていました。いっぱいどれたのでうれしかったです。（小三・IK君）



『脱皮』
キャンプでの出来事を時間ごとに順序よく書けましたね。キャンプの中でも、カプトムシ捕りは、K君にとって特別だったことがよくわかります。文章の中心になる事柄を上手に書き上げた良いお手本です！

今日、飼っているザリガニが脱皮しました。大きさは七センチでメスです。お母さんは、「いきなりシユボンっていう音がしてびっくりしたよ。」と言ってました。お母さんが見たら、一匹増えたと思っておどろいたら嬉しいです。
僕も見てみたら、はじっこにからががあったので、びっくりしました。ちゃんと、ザリガニとまったく同じで、足からひげまでそろっています。僕は、（他の二匹も早く脱皮しないかな。）と思いました。からは、小皿にのせて部屋に置いておく事にしました。でも、ひとつシヨックなのが、脱皮のしゅんかんを見れなかったことです。僕も脱皮見たかったよ。（小二・YK君）

『友達と遊んだ』
ザリガニの脱皮の瞬間を、伝聞を使い上手に説明していますね。脱皮をした後のからの説明もとてもわかりやすくお見事です。二年生とは思えぬ、文章構成に漢字使い、いつものことながら感心します。今回も、あまりの出来映えに飛び級掲載です！

今日、友達とプールに行きました。まず、友達と私で何時に行くかをきめました。時間は一時に決めました。
私は、時間になったので友達の家に行って、友達をよびました。
それから、みんなまで自転車に乗ってプールの場所に行きました。そこは、市民プールで三時間五十円でちよっぴとお得、と思いました。
まず、みんなでじゅんぴ体そうをしました。

次に、おにぎりを作りました。最初のおには私でした。私は、水泳を習っていたので、平泳ぎとバタフライとクロールと背泳ぎができます。私は、バタフライで泳ぐことにしました。すぐ、私は友達をつかまえました。

そんなことをしているあいだに、二時になりました。私たちは、もういいよねと言ってプールから出ました。

最後にアイスを買って食べました。すごく楽しかったです。(小四・OHさん)

ただ「安い」と表現するのではなく、「ちょっとお得」という言葉を使ったことでHちゃんらしさが出ていますね。主婦の感覚みたいで、かわいらしくもあり面白くもあります。また、バタフライで友達を追いかけるHちゃんが目に浮かび、迫力満点！季節柄、「プール」を題材に選ぶ塾生はたくさんいますが、感想の書き方や、生き生きと遊ぶ様子の描写の仕方は、とても参考になりますね。

『旅行』

この間、旅行で「なすサンバレーリゾートホテル」に行きました。

朝早く家を出たけれど、二時半にチェックインで、チェックインの時間まで、「りんどう湖ファミリー牧場」で遊んでました。りんどう湖ファミリー牧場では、ゴカートに乗ったり、パターゴルフをやったりしました。ホテルに行ったら、まず初めに、プールに入りました。

でも、冷たかったので出ました。そのあと温泉に入りました。夕ご飯の時、バイキングだったので食べすぎてしまいました。

次の日、チェックアウトするとき、(あと一ぱくぐらいたいな)と思いました。帰ると中に、南が丘牧場に行きました。そこで、日食を見ました。三日月みたいできれいでした。あと、ニジマスつりなどをしました。ニジマスつりは、すぐに魚が食いついてきました。すぐにつれました。

二日だけだったけど、ホテルにとまったり、プールに行ったり、牧場に行ったり、日食を見たりといろいろあって楽しかったです。(小四・KK君)



素敵な家族旅行の様子を場所や時間で場面を区切り、とても上手に段落分けをしていますね。チェックアウトの時の感想も、楽しかったことや名残惜しさが上手に表現されています。最終段落のまとめ方の上手さは抜群です！

『海に行った』

今日、かも川にあるおんじゅくという海に行きました。

さっそく、海に入ったらつめたかったです。波も少しあらかったし、時々、大きい波が来るので、だいじょうぶかなと思いました。波に近づくと深いと思いました。そして、少し休んでご飯を食べました。

また、海に入って、次は波乗りをやりました。初めてだったので、失敗ばかりでした。でも、ずっとやりつづければ成功しました。成功したことで、タイミングがわかり、二回目以上は成功しました。

波があらわい所が一番いいな、と思いました。こんど海に行くときは、五回以上成功させたいと思いました。(小四・TR君)

波の荒い海に、「大丈夫かな」と少々弱気なR君でしたが、波乗り挑戦していくうちに「波の荒い所が一番」と自信に満ちた感想でまとめ、気持ちの変化を上手に表現しましたね。波乗りを通して、たくましくなつて格好良い！

★★★上級者(五・六年生)の部★★★

『サッカーの合宿(イン、アステラス)』

何なのかわからないけど、胸騒ぎが起る。なぜかという、今サッカーの合宿中で、出ているアステラスカップという大会で決勝まで進んでいるからだ。しかも、今年優勝すれば三連覇もかかっている。今の自分の気持ちは、勝てばうれしいが、負けたらどうしよう。そんな二つがまぎらっていた。

だが、試合のホイッスルがなると、全員の顔が変わった。「そうか、みんなも本気なんだ。」と思った。みんなの顔を見て、さっきまで思っていたことをすべて忘れた。そして、自分で改めて、「自分のポジションはゴールキーパー、この時間は、ただ

ゴールを必死にまもらばいい、それだけしか考えるな。」と、何度も唱えた。相手は前にボールをけて、こうげきの人を走らせてくる。それに対して、ぼくは、好セーブをくりかえした。そして、相手のバック陣にすぎが見えた。ぼくは、そこをねらいフォワードにパスを出した。フォワードはゴールに向かってボールをけた。そのシュートはゴールネットをつきさした。見事に一点を取った。

その後も点を取り、試合終了のホイッスルが鳴りひびいた。三対〇でぼくのチームは見事勝利した。ぼくは、自分に、「三連覇おめでとう。」と言った。(小六・KS君)

書き出しがとても印象的です。最初の一文に心情を持ってくることで「何で?」「何が起るのだろう?」と読み手は自然と引き込まれます。また、チームメイトの表情をうまく捉え、自分の気持ちの変化のきっかけとなげているところも上手いですね! 試合中の緊張感と力強さは、まるで小説を読んでいるかのような気分になります。大会三連覇おめでとう! 日記の出来も最高です!

●先月号の「伊藤先生のおすすめ本」のコーナーで紹介した「みず」は出版社に問い合わせたところ、残念ながら絶版になっていました。ご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

伊藤先生のおすすめ本

★初級者★

ざりがにのおうさままっかちん 福音館書店
おおももやすお 作・絵

ちょっぴり頑固な女の子「のぞみ」が、自力でサリカニの王様を釣ることに執念を燃やします。ある日のぞみのエサに食いついたのは、まっかちんの王様! 思わず「がんばれ〜!」と応援したくなります!

★★中級者★★

ネコのタクシー 福音館創作童話シリーズ
南部和也 著/さとうあや 1行

大げさをして仕事ができなくなった飼い主のため、トムはネコのタクシーをはじめます。ケーキを運んだり、救急車になったり、泥棒を捕まえたり、毎日大忙し! 獣医さんがネコの魅力に導かれて書いた初めての童話です! ネコの魅力たっぷり!

★★★★上級者★★★★

ユウキ 福音館創作童話シリーズ
伊藤遊 著/上出慎也 イラスト

転校生は、いつも「ユウキ」。祐基、悠樹、勇毅...思い出と痛みを残して去っていった転校生たち。そして今、ケイタの目の前に長い髪をした1人の女の子が現れた...

